

# 交通死亡事故ワーストからの脱却を目指して

## 交差点のカラー舗装化と分かりやすい路面標示を進めています

香川県では、平成23年、24年の2ヶ年にわたり、人口10万人あたりの交通事故死者数が全国で最多となりました。こうしたことから、ハード・ソフトの両面で、全庁的な交通事故抑止対策に取り組んでいます。ハード面での対策の一つとして、県が管理する道路において、交差点のカラー舗装化と分かりやすい路面標示を進めており、平成25年度末の状況は下記のとおりです。

### 1 交差点のカラー舗装化と分かりやすい路面標示の目的・期待する効果

県管理道において、死傷事故件数などの指標に基づき抽出された対策箇所についてカラー舗装化や文字、減速マークなどの路面標示等を整備することにより、ドライバーの注意喚起を促し、交通事故の減少を図ります。

### 2 対策箇所の抽出条件

交差点のカラー舗装化及び路面標示による対策が有効な事故類型（出会い頭事故、左折事故、右折事故、追突事故）のうち、いずれかの死傷事故件数が4件/4年以上（年1件以上程度）の事故発生箇所を抽出条件として、6,428箇所のイタルダデータ区間（香川県管理区間）より332箇所を抽出しています。

※イタルダデータとは、公益財団法人交通事故総合分析センター（ITARDA）で集計した交通事故統合データベース

### 3 対策の実施状況

抽出された箇所については、現場状況に応じて下表の対策を実施しています。

対策内容毎の抽出箇所数一覧表（別添資料に対策内容毎に実施事例を掲載）

（箇所）

	交差点のカラー舗装化				分かりやすい路面標示	合計
	交差点内カラー化		車線カラー化			
	+路面標示		+路面標示			
抽出箇所	43	72	30	11	176	332
実施済み	23	34	5	2	75	139
未実施	20	38	25	9	104	193

（データはH26.3末時点）

### 4 今後の予定

平成26年度は、未整備箇所の整備を推進し、全ての抽出箇所の対策を完了する予定です。

## 「カラー舗装」と「分かりやすい路面標示」の整備拡大

県管理道路において、死傷事故件数などの指標に基づき抽出された事故危険箇所についてカラー舗装化や文字、減速マークなどの路面標示等を整備することにより、ドライバーの注意喚起を促し、交通事故の減少を図る。

### 交差点のカラー舗装化

#### 交差点部

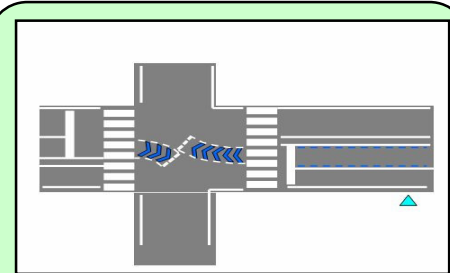
- ・ドライバーに交差点の存在を事前に認識させることにより、速度の抑制を図る。
- ・交差点の右折進路を明確にすることにより、急角度の右折を抑制する。

#### 交差点内カラー化



仲多度郡琴平町

#### 車線カラー化



高松市上福岡町

※なお、カラー舗装については、通常の舗装と同程度のすべり抵抗を有すものを使用している。

### 分かりやすい路面標示

#### 単路部等

#### 【効果】

- ・ドライバーに事前に交差点の進路を明示することにより、急な車線変更を抑制する。
- ・減速マークと文字を併用表示することにより、速度の抑制を図る。



高松市檀紙町



木田郡三木町